

C-1 指導案

3年 学級活動学習指導案

1. 題材名 地域のお年寄りとふれあおう（波の花デイサービスセンター訪問）

2. 題材の目標

- ・人間としての生き方についての自覚と責任をもち、学校生活や社会の中で積極的に自己を生かそうとしている。（関心・意欲・態度）
- ・自己の課題を見出し、よりよい解決の方法について考え、自他の尊重に基づく健全な生活態度や責任ある生き方について考え、判断している。（思考・判断）
- ・個人及び社会に関わる諸問題を自分自身の問題として受けとめ、その解決に向けてよりよい方法で自主的に実践することができる。（技能・表現）
- ・個人及び社会の一員として必要とされる資質や能力、健全な生活を送ることの大切さを知り、実践方法などを理解している。（知識・理解）

3. 指導計画及び評価計画・評価規準

指導の場	観点 内容	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能・表現	④知識・理解
学活 (本時)	波の花デイサービスセンター訪問の計画		・訪問の目的を考え、お年寄りが喜ぶ活動を選択している。	・訪問の計画を立てることができる。	
放課後	波の花デイサービスセンター訪問の準備	・訪問準備に意欲的に取り組んでいる。	・訪問の目的を理解し、よりよい方法を考え行動している。		
学 活	波の花デイサービスセンター訪問	・学級の一員として、自分の役割を果たそうとしている。		・自分の役割を考えてお年寄りと交流している。	
終 礼	訪問のまとめ		・集団の中で自分の活動が適切であったか判断している。		・相手の立場に立って活動することの大切さを理解している。

4. 指導にあたって

(1) 題材観

波の花デイサービスセンターは、本校から徒歩5分くらいの所にある。通っているお年寄りは、地域に住むお年寄りが多い。また、2年生でわく・ワーク体験を行った場所であるのでなじみもある。

身近な場所でボランティアの体験を通してボランティアの意義を知り、社会の一員としてどう生きればよいのかを学ぶことができる。

また、学級で取り組むことにより、いろんなアイデアを生かしながら学級としてどう取り組めばよいのかを学ぶことができる。自分の責任をきちんと果たしながら学級全員で成果を実感でき、協力、責任、友情などの意義を体得することができる題材である。

資料としてマザーテレサの「あふれる愛」を用いた道徳2-（2）と関連している。

(2) 生徒観

素直な子ども達である。自己肯定感も高く、困っている生徒に手を差し伸べる優しさが見られるなど多くの良さをもっている。

しかし、小学校から同じメンバーで、なんでも一緒にしてきたような感じがあるが、集団での達成感や集団での関わりを意識した活動の経験が少ないようである。それは、小規模の学校で育ってきたため

に、きちんと役割分担をしなくともいろんな体験や行事を終えることができたことや、教師の支援が受けやすいため、教師が準備した上での活動だけをしてきたということが考えられる。これらのことが一因となり、責任感の希薄さを感じることもある。また、8人が協力して何かをやり遂げたという達成感を味わう機会も少なかったようであり、協力することの大切さや友情に対する認識も薄い傾向がある。

しかし、最上級生になった今年は、「学校づくり」という視点を持ち始めている。今年度より始めた「生徒集会」や「グリーティング・ウイーク」は、自分たちの学校を作ろうという思いの一端である。生徒の素直さを生かしながら、自主的、実践的な活動を積み重ねることにより、学校や学校生活の充実と向上を図ることができる。また、実践を通して社会の一員としての在り方も身につくものと考えられる。

(3) 指導観

学級活動は、日常のささいな活動の積み重ねにより充実と向上が図られる。何か体験をすれば生徒に力がついたと考えるのは早計である。小さな体験も含めて毎日の活動の積み重ねが、学級生活の向上や社会の一員としての在り方を学ぶことにつながる。その中で留意しなければいけないことは生徒指導の機能である。その機能を意識しながら、まずは集団で取り組む心地よさ（友達と協力して取り組むことの充実感や達成感）を実感することを大切にしたい。

また、生徒の充実感や達成感と小さな変容の大切さを讃え、次の学級活動につなげていきたい。

5. 本時の学習

(1) 目標

- ・波の花デイサービスセンター訪問の目的と意義を踏まえて、計画を立てることができる。

(2) 評価規準

- ・訪問の計画を立てることができる。（技能・表現）
- ・訪問の目的を考え、お年寄りが喜ぶ活動を選択している。（思考・判断）

(3) 展開

流れ	学習活動と発問	支援(★)と評価(◆)と指導上の留意点(●)
導入	1. わく・ワーク体験で活動した感想を話す。	●わく・ワークの写真を提示する。
展開1	2. 波の花デイサービスセンターの1日について想起する 3. お年寄りが楽しみにしていたことを想起する。 お年寄りの方は、どんなことを喜んでいらっしゃいましたか。	●1日の活動が分かりやすいように板書する。 ●お年寄りが楽しみにしていたことを思い出すことができるよう写真を提示する。 ●職員のメッセージVTRを流す。
展開2	4. 職員のビデオレターを視聴する。 5. 活動時間について知る。 6. 活動内容を計画する。 どんな活動をしたらよいか具体的に考えましょう。 7. 学級として取り組む内容を決める。 どんな活動をしたらよいでしょうか。話し合っ決めてみましょう。	●ワークシートを配付する。 ◆訪問の計画を立てることができる。(ワークシート) ★近くの友達と話し合わせる。 ◆訪問の目的を考え、お年寄りが喜ぶ活動を選択している。(発言) ★疑問点を友達に説明させる。 ●話しやすいように座席をロの字型にする。(司会は生徒) ●板書は教師がする。
終末	6. 次時の予告	